

5月補正等を含む追加経済対策の事業費の概要

	想定予算額 ※積算中
①金融支援の拡充(5月補正) <ul style="list-style-type: none"> 市商工業振興資金「長期安定資金Ⅱ」の拡充 県商工業振興資金「地域経済変動対策資金」に係る市県協調利子補給の増額 	約6億9,700万円 約2,900万円
②雇用調整助成金の円滑な支給支援(5月補正) <ul style="list-style-type: none"> 相談窓口の設置、個別相談会の開催 ※当初、市が検討していた雇用調整助成金の上乗せ助成を県が行うこととなったため、約5,000万円の財源が不要となった	約1,500万円
③国による特別定額給付金(仮称)(5月補正) <ul style="list-style-type: none"> 1人につき10万円の給付 	約126億円
④食文化創造都市宿泊・飲食業支援事業(3月補正の鶴岡市宿泊・飲食業応援事業費1億円を組み換え) <ul style="list-style-type: none"> テイクアウト・デリバリー事業を含む飲食業等の支援 	
⑤鶴岡市宿泊業応援事業(5月補正) <ul style="list-style-type: none"> 固定資産税の1/2相当額の支援 	約1億5,000万円
⑥その他(5月補正) <ul style="list-style-type: none"> 地域内交通事業者(バス、タクシー、運転代行業者等)の支援 鶴岡市ものづくり補助金の追加 	約800万円 約500万円

- 特別定額給付金(仮称)を除く5月補正予算に計上予定の追加経済対策の想定予算額の合計 (約9億400万円)
- 上記の想定財源
 - ・国庫支出金 (約2億3,700万円)
 - ・諸収入(融資制度預託金の元金収入) (約6億6,700万円)

新型コロナウイルス感染症の影響による事業等の見直しについて

○新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することを念頭に、令和2年度の事業の中止、延期、縮小等の見直しを行う。

- 対象
- (1) 市外から（市外への）人の移動を伴うもので、実施が困難であるもの
 - (2) 3つの密の回避ができないなど、まん延防止の観点から実施が困難であるもの
 - (3) 業界の動向などから事業等の実施が不透明なもの など

○これにより生じる事業費の減額分を今後の新型コロナウイルス感染症対策の財源に振り替える。

現時点の減額見込額 約8,000万円

主な例

- ・ 天神祭や庄内酒まつりなどのイベント等の中止
- ・ 料理人の海外派遣や国外との交流など食文化創造都市推進事業の一部見直し
- ・ NB市やラフォア市との訪問団派遣や受入れの中止
- ・ 首都圏や仙台市での合同企業説明会の中止
- ・ オリンピック・パラリンピック推進事業の見直し

新型コロナウイルス感染症対策の財源について【地方創生臨時交付金(仮称)】

- ・ 今後の新型コロナウイルス感染症対策の財源には、国が補正予算で措置し各自治体に交付する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(仮称)を主に活用する。
- ・ 用途は基本的には各自治体の任意であることから、5月臨時会に提案予定の本市の追加経済対策をはじめ、感染まん延防止や生活支援などの事業費に充てていく。
- ・ 各自治体への配分額は現時点で示されていないため不明だが、少なくとも3億円程度※は交付されるものと見込んでいる。

※理由 国が1兆円の予算の半額を市町村に配分するとの報道があり、これを全国1,724市町村で単純に割ると約2.9億円となる

新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算等のスケジュール

